

被、

〔類聚國史百六十五〕延曆十六年六月辛酉三品朝原内親王獻白雀御監及家司等賜物有差初見者伊勢直藤麻呂獲者菅生朝臣魚麻呂叙位一階二十一年八月壬辰豐後國獻白雀賜獲者稻五百束、

〔類聚國史百六十六〕延曆二十二年正月癸丑朔廢朝雨也甲寅受朝賀○中近江國獻白雀宴次侍從已上於前殿賜被、

〔日本後紀桓武二年〕延曆二十三年正月丁丑朔御大極殿受朝賀○中近江國獻白雀宴次侍從已上於前殿賜被、四月壬申右兵衛大初位下山村曰佐駒養獻白雀五月丙申齋宮寮獻白雀、

〔日本後紀嵯峨十四年〕弘仁五年閏七月癸卯美作國獲白雀賜獲人稻四百束、

〔三代實錄清和二年〕貞觀元年五月十三日戊辰備前國獲白雀一而獻之、

〔菅家文草七〕省試當時瑞物贊六首每首十六字已上自第一至第六依次賦之

備州獻白雀第四

新呈白雀已異衡環鷹鵠莫畏近見龍顏、

〔三代實錄十三年〕元慶二年四月二十六日辛卯備中國獲白雀二、

〔三代實錄光孝十八年〕仁和元年七月十四日丙申西寺獻白雀二、

〔喚子鳥下〕粒餌小鳥の分何にても水に入る

すゞめ　ゑがひ　きびあはひゑよし、

大きさ毛色世に玄るごとし、

島すゞめ　ゑがひ　きびあはひゑよし、

大きさすゞめにてかたちまたすゞめなり毛いろ總身あかぐろく目の邊のどがあたりに白黒すゞめともいふ